

平成 30 年 5 月 8 日

各 位

株式会社 東 和 銀 行

### 平成 30 年 3 月期決算について

平成 30 年 3 月期の単体決算は、コア業務純益、経常利益、実質業務純益、当期純利益とも増益となりました。

#### 【単体決算概要】

(単位：百万円)

	平成 30 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	前年同期比
実質業務純益	14,112	10,862	3,250
コア業務純益	10,563	9,438	1,125
経常利益	15,197	10,496	4,700
当期純利益	11,075	8,357	2,717

※平成 30 年 3 月期通期業績予想	経常利益	10,700 百万円	当期純利益	8,500 百万円
平成 30 年 3 月期通期実績	経常利益	15,197 百万円	当期純利益	11,075 百万円
達成率		142.0%		130.2%

預貸金について、預金は、前年同期比 343 億円増加の 1 兆 9,528 億円、貸出金は、同 247 億円増加の 1 兆 4,107 億円となり、預金、貸出金ともに順調に推移しました。

本業の収益力を示すコア業務純益は前期比 1,125 百万円増加の 10,563 百万円となり、経常利益は株式等売却益などの計上もあり、前年同期比 4,700 百万円増加の 15,197 百万円、当期純利益は前年同期比 2,717 百万円増加の 11,075 百万円となりました。通期計画に対する達成率は、それぞれ 142.0%、130.2%となりました。

自己資本比率は、単体が 0.66 ポイント上昇の 11.58%、連結が 0.72 ポイント上昇の 11.77%となりました。

金融再生法開示債権比率は、前年同期比 0.71 ポイント低下し 2.82%となりました。

以 上